



2025年5月9日

各位

会社名 株式会社オカムラ
代表者名 代表取締役 社長執行役員 中村 雅行
(コード：7994 東証プライム市場)
問合せ先 取締役 執行役員
コーポレート 経理本部長 福田 栄
電話番号 045-319-3445

剰余金の配当(増配)及び2026年3月期配当予想に関するお知らせ

当社は、2025年5月9日開催の取締役会において、以下のとおり、2025年3月31日を基準日とする剰余金の配当を行うことを決議しましたので、お知らせいたします。なお、本件は2025年6月25日開催予定の定時株主総会に付議する予定です。

また、2026年3月期の配当予想についても決定しましたので、あわせてお知らせいたします。

1. 配当の内容

	決 定 額	直近の配当予想 (2024年5月13日公表)	前期実績 (2024年3月期)
基準日	2025年3月31日	同左	2024年3月31日
1株当たり 配当金	49円00銭	45円00銭	43円00銭
配当金総額	4,646百万円	—	4,077百万円
効力発生日	2025年6月26日	—	2024年6月26日
配当原資	利益剰余金	—	利益剰余金

2. 理由

2025年3月期の配当につきましては、2025年3月期連結業績を勘案し、期末配当予想を1株につき49円とさせていただき、中間配当金の1株当たり45円と合わせ、年間配当金は94円となります。

なお、業績に関する詳細につきましては、本日発表の2025年3月期決算短信をご参照ください。
(参考) 配当予想は以下のとおりです。

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
配当予想		49円00銭	94円00銭
当期実績	45円00銭		
前期実績 (2024年3月期)	43円00銭	43円00銭	86円00銭

3. 2026年3月期の配当予想

当社は、株主の皆様への適切な利益還元を経営の重要政策のひとつとして位置付けております。利益配当政策につきましては、業績に応じた適正な利益配分を目指すとともに、財政状況、将来の事業展開及び内部留保などを総合的に勘案し、安定配当の維持にも努めてまいりたいと考えております。2024年3月期から2026年3月期までの3か年を対象とする「中期経営計画2025」において、配当性向を前中期経営計画より引き上げ、「税引後利益の40%以上とし安定的に維持する」といたしました。この方針に基づき、2026年3月期の年間配当金は1株につき97円を予定しております。

また、本年度、当社は創立80周年を迎えることとなりました。これもひとえに株主の皆様をはじめ、関係各位の長年にわたる温かいご支援の賜物と心より感謝申し上げます。

つきましては、これまでご支援いただきました株主の皆様にご感謝の意を表すため、2026年3月期の期末配当において、1株当たり7円の記念配当を実施させていただくことといたしました。

これにより、2026年3月期の期末配当は、97円の普通配当に、7円の記念配当を加えて104円を予定いたします。

(参考) 年間配当の内訳

基準日	1株当たり配当金(円)		
	第2四半期末	期 末	合 計
2026年3月期予想	52円00銭 (普通配当48円50銭) (記念配当 3円50銭)	52円00銭 (普通配当48円50銭) (記念配当 3円50銭)	104円00銭 (普通配当97円00銭) (記念配当 7円00銭)
2025年3月期実績	45円00銭	49円00銭	94円00銭

以 上